



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 感染症科 石川和宏

【研究責任者】

聖路加国際病院 感染症科 石川和宏

当院にて血液培養検査陽性結果を受けた方を対象にした

黄色ブドウ球菌菌血症に関する研究

1.研究の対象

2015年4月～2023年12月に当院で血液培養検査を受けられ、黄色ブドウ球菌が
検出された方

2.研究の目的・方法

現在、血液培養検査で陽性結果となる培養時間においては24時間以内でも24時間以上でも死亡率等リスクが高い報告があります。今回、患者さんごとの血液培養時間、陽性セット（好気ボトル・嫌気ボトルの2本で1セット）数について調査することでより明確にリスク等に対する原因を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年1月1日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

《情報》 病歴、年齢、性別、抗菌薬の治療歴、合併症などの発生状況、カルテ番号 等